

令和元年 第4回 U-11少年サッカー大会 大会要項

1. 主催 墨田区サッカー協会
2. 主管 墨田区サッカー協会少年部
3. 競技種 8人制
4. 大会期日 6月各日曜日より大会終了まで。学校行事日程調整により土曜日開催もあり
5. 参加資格 スポーツ安全保険等に加入し、少年部に個人登録をし、チーム登録をした者。
6. 登録選手
 - 各クラブ 1チームのみ 5年生、4年生で構成されるチームだが3年生も可とする。
 - 1チームの選手登録数は8名以上、ただし試合毎の登録は20名以内とする。
 - 選手の試合登録は、1日2試合までとする。※3試合を限度とする場合あり
 - 選手の追加登録は大会初日第一試合開始30分前まで認める。
7. 競技規定 日本サッカー協会競技規則及び8人制競技規則による。また大会規定、補足による。
8. 大会規定
 - トーナメント戦とするが、申し込み数によっては予選ブロックを含む通常大会方式とする。
 - 試合時間は40分とする。(20-5-20分) ※出場チームが多い場合、試合時間を30分(15-5-15)とし、1日3試合行う場合があります。
 - 5位以下チームの順位決定方法は、少年部役員で決定する。
 - 予選ブロックの順位決定は、勝点制(勝ち3点、分け1点、負け0点)とし、勝点の多い順に順位を決定する。勝点合計が同一の場合は得失点差、総ゴール数、該当チームの対戦成績の順序により決める。それでも決しない場合は抽選とする。※予選ブロック内に不戦がある場合は該当チームの対戦成績を考慮して本部で判断する。
 - トーナメント戦で勝敗が決しない場合、PK方式にて次への進出チームを決める。但し、決勝戦は10分(前後半各5分)の延長戦を行い勝敗が決しない場合はPK方式で勝敗を決める。ただし決勝戦では10分(前後半5分)の延長戦を行う。さらに勝敗が決しない場合は、PK戦方式により優勝チームを決定する。
 - 処分 試合中退場処分を受けた者、大会期間中警告処分を累積2回受けた者は次の1試合に出場できない。
 - 試合球 試合球は4号ボール(JFA公認球)とする。ボールは協会で作成する。
9. メンバー表
 - 第1試合出場チームは試合の準備を整えて開始20分前、以降出場する各チームは前の試合のハーフタイム終了後に大会本部前にてメンバー表を提出してメンバーチェックを受ける。メンバーチェック終了後は待機し前試合終了後速やかにベンチに入ってください。
 - IDカードが提示できない選手はその試合に出場できない。チームとしてIDカードが提示できない場合は、試合を没収試合とする。
 - ・ 没収試合はブロック内で最大得点差+1点の不戦敗とする。
 - ・ 紛失等でIDカードが提示できない理由が生じた場合は、前日までに少年部役員に連絡し特例処置

を受ける事、試合当日の報告は認めない。

- 出場できない選手のユニフォーム着用は認めない。

10. 審判

- 審判（主審1名、副審2名、第4審判1名）は、担当チームが行う
- 主審は試合終了後、速やかに試合記録をメンバー表と共に大会本部へ提出する。また警告・退場を提示した場合は別途会長宛に審判報告書を提出する。
- 審判服の上下を必ず着用すること。（審判服は黒色に限る、第四審判を含む）
- 監督・コーチは審判服のままではベンチ入り出来ない。（節度ある服装）
- 審判員は担当試合前に会場責任担当者へ審判員証（写真付）もしくは印刷したものを提示すること。審判員証がない場合審判には入れない。
- 責任審判ができないときは、役員会を開催し審議の上、クラブに対しペナルティーを与える。

11. 会場責任者

- 担当試合 ・ 審判員確認、担当試合の記録と次の会場責任者への引継ぎを行う。
- 担当業務 ・ 試合進行管理、試合記録等の記入、審判証の管理、試合終了後の試合記録を主審共に確認し審判にサインをもらう。必要に応じてグラウンドのラインの引き直し、管理をする。

12. 表彰 1位から3位までに楯、表彰状。上位チームは翌年1月開催予定の東武鉄道杯に推薦する（但し推薦は単独チームに限る）

13. その他 万一の事故に際しては応急処置はするが、その後の責任は負わない。

14. 参加費 1チーム ￥4000-也 5月2日 U-11組合せ抽選時にお支払いください。

15. 連絡 天候不順、その他による試合の中止連絡は当日AM7:00頃迄に少年部連絡網にて連絡いたします。※日程等は随時協会ホームページで確認してください。

補足事項

注意事項

- ・ 大会開催時における少年部役員は、大会本部（役員席）に担当を置く事とする。
- ・ 第1試合のグラウンド練習は、メンバー表とIDカードを大会本部に提出し、チェックを受けた後に主審の指示により行なってください。
- ・ 従って、第1試合の審判と会場責任の方は試合開始20分前までに集合し準備の完了をお願いします。
- ・ 第2試合以降の審判の方は、前の試合の前半が終了するまでに会場本部に集合して審判打合せを出来るだけ行って下さい。
- ・ 試合状況、チーム状況により審判員が相互に連絡を取って行なってください。
- ・ 警告、退場を提示した場合の審判報告書は主審が記入して、大会本部に提出してください。
- ・ ベンチ内には2名以上5名までの指導員を置く事。（テクニカルエリア内のみ）
- ・ 試合中チーム選手へアドバイス（指示）ができるのは、都度1名の指導員（監督 or コーチ）だけとする。
- ・ ユニフォームは正副を用意し選択権は、両チームの話し合い又は抽選により決定する。
- ・ ユニフォームについては競技規則に準ずるが、試合中FPとGKが交代しユニフォームの背番号が変更される場合は、事前に本部と主審に確認しメンバー表に記入する事。（不足の事態はこの限りではない）
- ・ めがねの着用は禁止する。但しスポーツゴーグルの着用は認める。
- ・ 万一の事故に際しては出来る限りの応急処置はするが、その後の責任は負わない。

メンバー表 注 意 事 項

- ・ 選手登録書・メンバー表には、引率監督名、コーチ氏名、帯同審判員名を必ず記入する。
- ・ 試合に出場できる選手は、先発・交代の合計人数は20名までとする。
⇒それ以外の選手が記入されている場合はその欄を黒く塗りつぶしてしてください。
- ・ 背番号の欄は、試合当日のユニフォームの番号を記入すること。
- ・ 1試合に1枚の提出になります。（チームへの返却はしません。）
- ・ 記入事項に間違いがあった場合試合出場できない場合があります。

審判員・メンバーチェック

- ・ 審判員の確認は会場本部にて、会場責任担当者が行う 問題があれば直ちに本部役員へ報告する。
- ・ 役員本部が無い場合は、その場にいる少年部役員の指示に従って下さい。
- ・ メンバー表は役員が会場本部へ届ける。（試合開始前までに）
- ・ チェックの際に注意点があった場合、役員は会場当番へその旨をつたえる。

8人制 申し合わせ事項

- ・ 選手6名で試合は成立し、6名に満たない場合は没収試合とする。
- ・ 退場者が出た場合は、交代要員の中から代替りの選手を補充できる。
- ・ 交代要員がない場合、両チーム了承の上、選手の数合わせることが望ましい。
- ・ インプレイ中でも交代ゾーンを使用して自由な交代が出来る。
- ・ ゴールキーパーは4番に交代を告げ4番から主審の承認を得てボールアウトオブプレー中に交代する。
- ・ 負傷してフィールドから退く場合を除いて、交代ゾーンを使用して退出する。また、交代しないフィールド外にいる選手の再入場は、主審に通知して承認後入場する。